河野ゆりえ都議会議員事務所長
日本共産党　都議会議員予定候補

原純子（はらじゅんこ）通信

No. 2
2020年
冬号

日本共産党江戸川地区委員会　江戸川区中央2-7-5　☎03-3674-1871
hara-junko.com
@HarachanJ
原純子

コロナ対策
学び充実

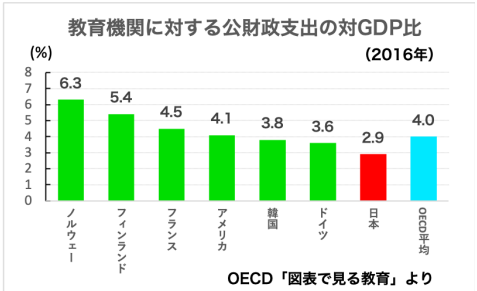
子どもと親と先生の願い
少人数学級実現を

子どもたちの声を聞く

日本共産党都議団は、コロナ禍の今こそ少人数学級実現をと強く要望しています。３５人以下の学級編制を小学校全学年で実施するなど独自の努力をしている府県もある中で、東京都は積極的にすすめようとしていません。

少人数学級の署名活動に参加

このたび文部科学省は、来年度予算編成で「少人数指導体制の整備」を盛り込みました。日本共産党の畑野君枝衆院議員の質問に対し、萩生田文科相は「３０人が望ましい」と答弁しました。詰め込みと競争をあおる教育ではなく「わかる授業」「楽しい学校生活」を実現しましょう。少人数学級実現と正規の教員を大幅に増やすことがその保障です。私も東京都に強く働きかけ頑張ります。



＊OECD平均並みに教育予算を増やせば、1クラス20人規模の少人数学級は実現可能です。

日本共産党の政策
すべての子どもに十分な教育を

- ◆1クラス20人規模の少人数学級実施
- ◆給食無償化・義務教育の完全無償化
- ◆高等教育進学保障・学費半額等負担を軽減
- ◆給付型の奨学金の拡充を
- ◆ひとり親家庭への生活支援、住居確保支援
- ◆特別支援学校の教室確保と教員の大幅増
- ◆多様性と人権尊重教育の推進

「子どもの貧困問題学習会」開催（11/16）

宮武正明さん

元江戸川区ケースワーカーの宮武正明氏にお話を聞きました。生活保護世帯で高校進学をあきらめていた子らを対象に「江戸川中３勉強会」を開くと、目を輝かせて勉強し高校へ進学した経験を多数紹介。高校進学支援は、彼らの人生を後押しする大事なとりくみだとわかりました。高等教育を無償化し、どの子も十分学べる環境を整備することが私の決意です。

区内高齢者と障害者施設で PCR検査始まる！

PCR検査(行政検査)が始まりました。都議会で予算化し、高齢者と障害者施設で実施。 江戸川区では独自予算も追加し、保育園、幼稚園と小・中学校でも順次進められます。

コロナ対策
労働者守れ

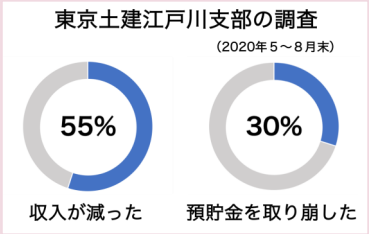
くらしも仕事も深刻な
建設業・下請けへの支援を

貯金を取り崩す生活

河野ゆりえ都議

9月30日、都議会本会議で河野ゆりえ都議は、東京土建江戸川支部のアンケート調査結果を取り上げ、コロナで収入減の世帯が５５％を超え、預貯金の取り崩しが約３割となっている建設労働者の実態把握を求めました。

ある国保組合では７，８月の国保料の減免申請件数が900件超だったのが、９月半ば時点で1500件にのぼっており当初予想を超えてしまう状況です。河野都議は、減免額の全額支援を国に求めるよう要請。建設国保の重要性について都の認識をただしました。



「建設国保は重要。実態把握に努める」

都の財務局長は「適正な下請け代金の支払いなど実態把握に努める」と答え、福祉保健局長は「建設国保など国保組合は被保険者の健康保持増進に尽力している」との考えを示し、保険料の減免分全額を国が財政支援する予定であり、都はその確実な実施を働きかける」と答弁しました。

河野都議とともに労働者のくらしと仕事への支援と賃金引き上げを求めて頑張ります。

核兵器は
違法

核兵器禁止条約発効 ！
日本政府も早く批准を
高比良毅さんに被爆体験を聞きました

10歳のときに長崎で被爆

江戸川区原爆被害者の会(親江会)事務局長の高比良毅（たかひらたけし）さんにお話を伺いました。10歳の時に長崎の爆心地から3.7kmで被爆し、爆風で10メートル位飛ばされたそうです。防空壕へ避難し、夕方になり外へでると、浦上の方向の空が真っ赤に燃え、10本くらいの炎柱が渦になって天に向けて上がっていたそうです。幸いご家族は無事だったのですが、防空壕へ逃げてきた知り合いのお姉さんは、体中にガラスが刺さっており、数日後に亡くなられたそうです。

区内の小学校で被爆体験を語る高比良さん。子どもから「原爆を落とされて一番悲しいことは？」と聞かれた時、話すのは戦災孤児のこと。「原爆や空襲で一人ぼっちになってしまった子どもたち。どんなに悲しかっただろうか」と。12万3千人の戦災孤児の調査を今も続けています。（11/7原事務所ｵｰﾌﾟﾝｶﾌｪにて）

江戸川区での被爆者署名4万5千筆に

2021年１月22日には待望の核兵器禁止条約が発効となります。江戸川区民が集めてきた被爆者国際署名は4万5千筆超えに！日本政府は条約を批准すべきです。そして戦争はしないと誓った平和憲法を守るため、私も皆さんと共に進みます。